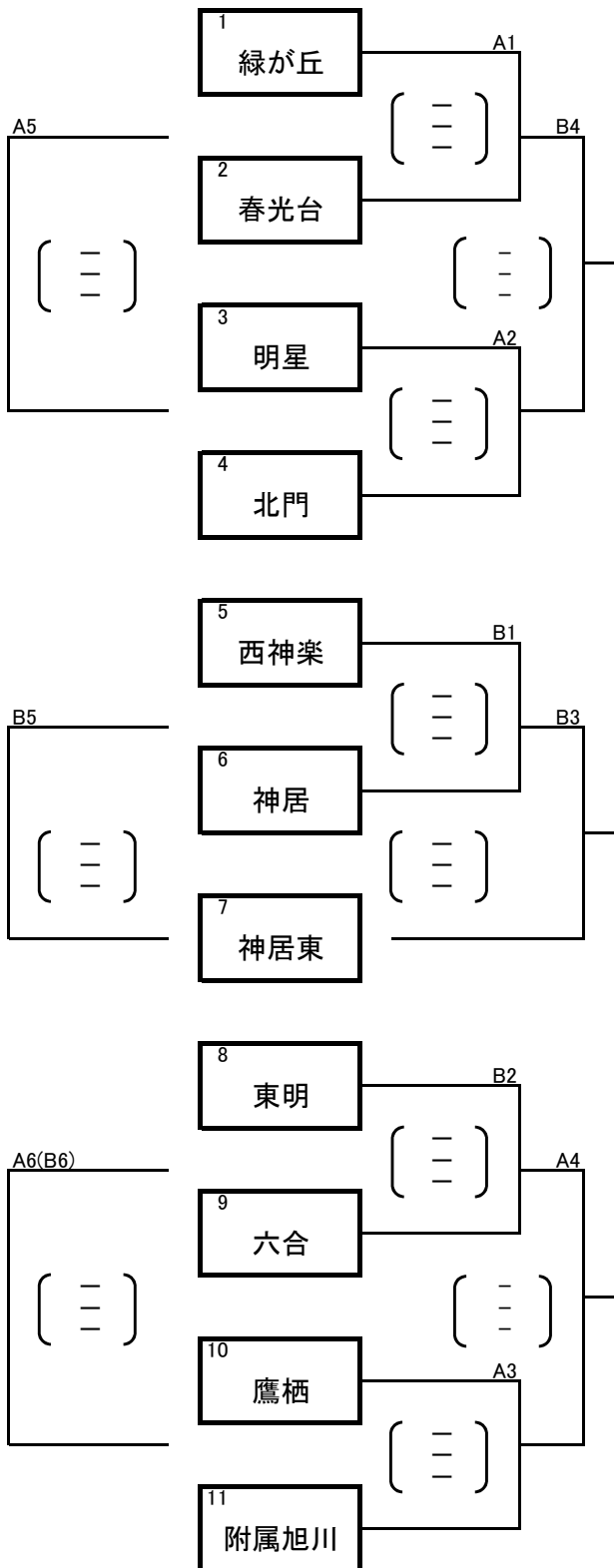


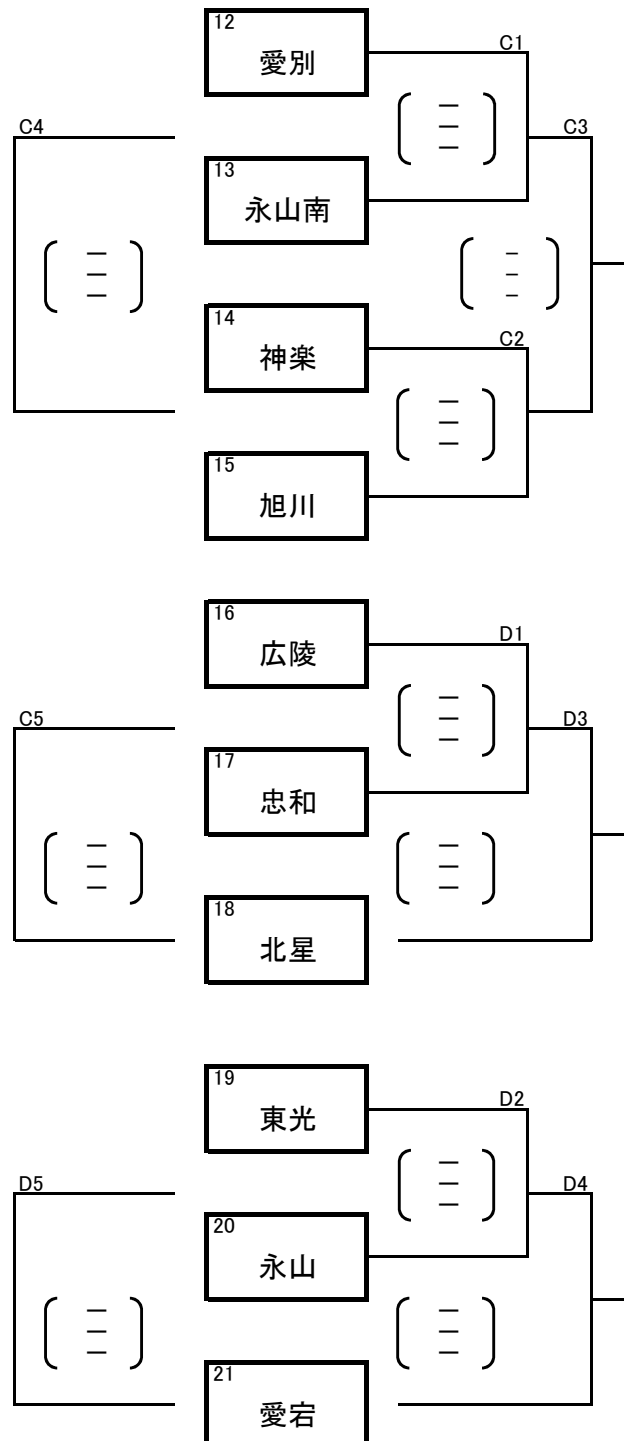
女子予選ブロック戦<1日目>

- ・全てのブロックで予選の順位をつける。
- ・ラインジャッジは別に指定する。
- ・各ブロック最下位のチームの中から、予選のセット率、得点率の上位1チームが決勝トーナメントに進出する。
- ・3チームブロックで勝敗が同じ場合は、セット率・得点率で順位を決める。
- ・セット率、得点率が同率の場合、監督による抽選で決定する。



A・Bコート「明星中学校」

競技委員長 畠 雅義(シード選考委員)
 審判委員長 大塚 健之(シード選考委員)
 総務委員長 内山 佳苗(シード選考委員)

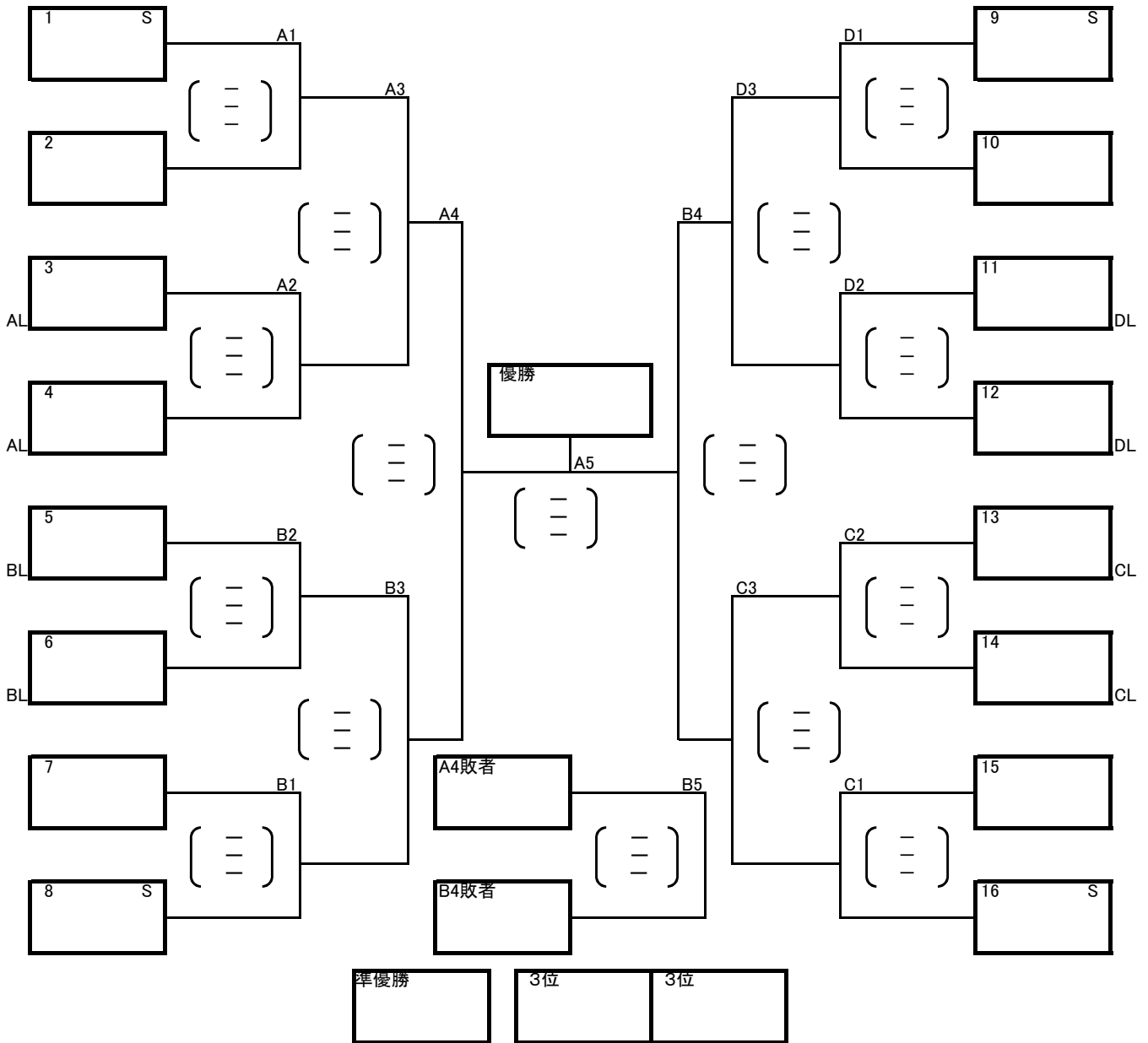


C・Dコート「忠和中学校」

競技委員長 歌田 孝(シード選考委員)
 審判委員長 水牧 幸夫(シード選考委員)
 総務委員長 北原 康弘(シード選考委員)
 新庄 元幸(シード選考委員長)

女子決勝トーナメント戦<2日目>

・ラインジャッジは2試合目以降は前の試合の負けチームが行う。



A・Bコート「 中学校」
 競技委員長
 審判委員長
 総務委員長

C・Dコート「 中学校」
 競技委員長
 審判委員長
 総務委員長

シード基準について

今回のミカサ杯では2日目のシードを、シード選考委員により男女とも最大4チーム選ぶことになります。

以下のようなポイントをもとに、シードを選びますのでご確認ください。

- ・基本的技術が身につけている。(オーバーハンドパス、アンダーハンドパス等)
- ・安定したサーブを打つことができる。
- ・サーブカット、レシーブが安定している。
- ・攻撃の形がしっかりしており、得点力がある。
- ・チーム全体で意欲をもって取り組み、将来的に伸びる可能性がある。

ボールについて

- ・今大会はミカサから提供いただいたボールを使用する。(男子は全試合、女子は準決勝から)
- 以降の大会での試合球は、男子モルテン、女子ミカサで行う。